

東海道膝栗毛 (第三篇六卷)

帝キネ小阪映畫

脚色者 松屋 春翠氏
監督者 長尾 史録氏
撮影者 河上 勇喜氏

主要役割

彌次郎兵衛 嵐 璃 徳氏

喜多八 片岡 仁引氏

〔略筋・省略〕

第二篇より更に興味はある。濱松の怪談ばなしの作りも頗る好い。あんまの怪談の表現など好く気分を出し得て居る。續いて田舎芝居の二節も馬鹿々々しいながら愉快であつた。「地獄廻り」の一節は譚りはつまらないがトリックが面白い、二重焼も中々精巧であつた。何人も罪もなく笑ふ娛樂本位の映畫である。

(十二月四日、大阪芦邊劇場封切)

山本 綠葉